

平成24年3月5日
総務局

東京都防災会議地震部会（第5回）の開催結果について

標記会議の結果について、下記のとおりお知らせします。

記

1 日 時

平成24年3月2日（金）午後5時から午後7時25分まで

2 場 所

東京都庁第一本庁舎北塔33階 特別会議室N2

3 開催結果

- (1) 想定地震に関する地震動及び被害想定項目に用いる手法等について、専門委員による討議を行いました。（別紙参照）
- (2) 次回の地震部会は、3月下旬を予定しています。

※ 1週間後を目途に、議事概要を東京都防災ホームページに掲載する予定です。（<http://www.bousai.metro.tokyo.jp/japanese/tmg/meeting/index.html>）

問い合わせ先 総務局総合防災部防災管理課 電話 03-5388-2537
--

東京都防災会議地震部会（第5回）における討議の骨子

1 想定地震に関する地震動等について

- 元禄関東地震の地震動の想定に当たっては、房総沖の小断層が長周期地震動や揺れの継続時間に影響するため、強震動のための震源断層モデルに反映する。
- 破壊開始点の設定方法で震度分布が変わるので、立川断層帯地震について、参考資料として設定を変えた場合の震度分布も記載する。

2 津波浸水想定について

- 水門が閉まらない条件設定においては、継続時間を考慮した想定が必要。

3 被害想定項目に用いる手法について

- 都内の平常時と強風時の風速データを収集し、それぞれの平均風速に標準偏差の2倍を加えた風速に基づいて火災延焼シミュレーションを行う。なお、風速が延焼速度に及ぼす影響についても検討する。